



国立大学法人

長岡技術科学大学

Nagaoka University of Technology

令和9年度

第 1 学 年

学生募集の概要

目 次

入学者受入方針（アドミッションポリシー）	1
Ⅰ 募集人員	3
Ⅱ 入学者の選抜方法	3
1 一般選抜	3
2 学校推薦型選抜	3
3 私費外国人留学生入試	3
Ⅲ 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談	4
Ⅳ インターネット出願について	5
Ⅴ 学生募集要項の公表及び請求方法	6
Ⅵ その他	8

《 別 表 》

別 表 名	別表番号	頁
令和 9 年度長岡技術科学大学入学者選抜方法等（一般選抜）	別表 1	9
令和 9 年度長岡技術科学大学入学者選抜における実施教科・科目等について【一般選抜前期日程】	別表 2	10
令和 9 年度長岡技術科学大学入学者選抜方法等（学校推薦型選抜）	別表 3	11
令和 9 年度学校推薦型選抜	別表 4	12
令和 9 年度私費外国人留学生入試	別表 5	13

【お知らせ】

入学選抜試験の情報については本学 Web サイトにも掲載しております。

＜長岡技術科学大学 Web サイト＞ <https://www.nagaokaut.ac.jp>

入学者受入方針（アドミッションポリシー）

【求める学生像】

長岡技術科学大学は、活力（Vitality）、独創力（Originality）及び世のための奉仕（Services）を重んじるVOSの精神をモットーとしています。

本学学士課程が育成を目指す人材像は、情報技術を活用し、グローバルに活躍できる実践的・創造的能力を備えた指導的技術者です。

そこで、本学は入学を希望する学生に対し、次のような能力と資質を求めます。

1. 技術や科学に強い関心をもち、それに関わる学習に必要な基礎学力をもつ人
2. 知識をもとに思考を深め、それにより判断したことを適切に表現できる人
3. 新しい分野の開拓や理論の創出、ものづくりに意欲をもち、技術や科学を通じて社会に貢献したい人
4. 自ら積極的に学習や研究に取り組み、問題解決のために多様な人々と協力できる人
5. 優れた個性を発揮でき、責任感のある誠実な人

【入学者選抜の基本方針】

本学は学生に求める能力・資質を以下の方法で評価します。

<学校推薦型選抜>

- ・調査書・推薦書により、高校時代の学習・活動歴、及び学力を評価します。
- ・小論文により、知識をもとにした思考力・判断力・表現力を評価します。
- ・志望調書・推薦書と面接により、人物・適性、及び基礎学力を評価します。

<一般選抜（前期日程）>

- ・大学入学共通テストにより、基礎学力を幅広く評価します。
- ・個別学力検査により、数学と理科のより高度な学力、及び思考力・判断力・表現力を評価します。
- ・志望調書と調査書により、人物・適性を評価します。

【入学までに履修が望まれる教科・科目等】

<高等学校普通科等から入学を希望する者（学校推薦型選抜、一般選抜）>

各高等学校が定める教育課程に従い、すべての教科、科目について、大学で勉学を進めるために必要な基礎を修得していることが求められます。

特に、工学部における授業内容を理解するために必要な数学と理科、情報、及び、思考や表現の基礎となる国語と英語に関しては、次の内容を理解し、身につけておくことが望まれます。

- ・数学：数学I、数学II、数学III、数学A、数学B、数学Cの知識と論理的思考能力
- ・理科：「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」の3つの区分のうち2つの区分に係る知識と学力
- ・情報：情報Iの知識と学力
- ・国語：現代文の基礎的な読解力、表現力とコミュニケーション能力
- ・英語：基礎的な読解力、表現力とコミュニケーション能力

また、アクティブラーニング（体験学習、インターンシップ、課題研究及びプレゼンテーション等）の要素を備えた科目を履修しておくことが望まれます。

<専門高校から入学を希望する者（学校推薦型選抜）>

各高等学校が定める教育課程に従い、すべての教科、科目について、大学で勉学を進めるために必要な基礎を修得していることが求められます。

特に、授業内容を理解するために各分野に必要な数学と理科（環境社会基盤工学は数学と理科、地理歴史・公民）及び下記の科目、さらに思考や表現の基礎となる国語と英語について、学んだ内容を理解し、身につけておくことが望まれます。

（機械工学分野）

情報関連科目と機械工学・機械実習関連科目

（電気電子情報工学分野）

情報関連科目と専門分野の科目

（情報・経営システム工学分野）

情報関連科目と専門分野の科目

（物質生物工学分野）

情報関連科目と専門分野の科目

（環境社会基盤工学分野）

情報関連科目と環境社会基盤工学関連の科目

第1学年 学生募集の概要

I 募集人員

学部・課程	分野名	入学定員	募 集 人 員			
			一般選抜	学校推薦型選抜		私費外国人留学生入試
			前期日程	工業等に関する学科※1・総合学科	普通科・理数科等	
工学部・工学課程	機械工学分野	80人	50人	4人	10人 ※2	若干人
	電気電子情報工学分野			4人		若干人
	情報・経営システム工学分野			4人		若干人
	物質生物工学分野			4人		若干人
	環境社会基盤工学分野			4人		若干人
計		80人	50人	20人	10人	若干人

※1 工業等に関する学科……工業・商業・情報・農業・水産に関する各学科を示す。

※2 学校推薦型選抜における工業等に関する学科・総合学科及び普通科・理数科等の募集人員は目安になります。

II 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、次の方法により行います。

1 一般選抜

- (1) 入学者の選抜は、「**前期日程**」のみで実施し、分野を区別せず一括して入学者を募集します。
- (2) 選抜の方法は、「大学入学共通テスト」、本学が実施する「教科・科目に係る個別テスト」及び「書類審査」の総合点により行います。
なお、書類審査は志願者本人が記載する「志望調書」及び出身学校長が作成する「調査書」等により、学力の3要素のうち、「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。
- (3) 選抜方法等の詳細は、別表1及び別表2を参照してください。
- (4) 所属分野は、入学後、第1学年の第1学期末に決定し、第2学期から各分野に配属となります。

2 学校推薦型選抜

- (1) 選抜方法等の詳細は、別表3及び別表4を参照してください。
- (2) 普通科・理数科等からの入学者の所属分野は、入学後、第1学年の第1学期末に決定し、第2学期から各分野に配属となります。

3 私費外国人留学生入試

選抜方法等の詳細は、別表5を参照してください。

Ⅲ 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談

身体に障がい等（次表参照）があり、受験上の配慮及び修学上の配慮を必要とする場合は、あらかじめ本学入試課に相談してください。

なお、次表の「身体障がいの程度」の記載に関わらず、日常生活において補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合や、次表に記載してある「区分」や「身体障がいの程度」以外の障がい、負傷、疾病等により、「大学入学共通テスト」の受験に際して申請した受験上の配慮事項を、本学の入学者選抜試験でも申請したい場合も事前相談が必要です。

区 分	障 が い の 程 度
視 覚 障 が い	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 が い	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発 達 障 が い	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため特別な措置を必要とするもの

（注）学校教育法施行令第 22 条の 3 の規定及び発達障害者支援法に準拠した。

1 相談の期間・方法

電話などにより必ず事前に連絡した上で、出願する選抜試験の出願開始日の 2 週間前までに、「2. 提出書類」に記載の事前相談書等を提出してください。

また、相談の期限後に事故等（交通事故、負傷、疾病等）により配慮の必要性が生じた場合は、至急問い合わせてください。

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、試験までに対応できず特別措置が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

2. 提出書類

次の内容を記載した相談書（様式任意）等を提出してください。

(1) 事前相談書（次の事項等を記載したもの。様式任意）

- ① 志願者の氏名、性別及び生年月日
- ② 志願者の出願する選抜試験の名称（一般選抜または学校推薦型選抜）
- ③ 志願者の現住所、電話番号及び保護者の連絡先
- ④ 出身学校名
- ⑤ 障がいの種類・程度
- ⑥ 受験に際し、配慮して欲しい事項
- ⑦ 修学に際し、配慮して欲しい事項
- ⑧ 出身学校等でとられていた特別措置
- ⑨ 日常生活の状況

(2) 医師の診断書

(3) その他参考書類（障害者手帳の写し、大学入学共通テスト受験の際の「受験上の配慮決定通知書」がある場合はその写し 等）

3 提出・問い合わせ先

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 入試課 入学試験第1係 TEL：0258-47-9271・9273

IV インターネット出願について

志願者の利便性向上及び入試業務の効率化等を図るため、インターネットを利用した出願方式を導入しています。

インターネット出願の導入により、学生募集要項の取り寄せが不要となり、インターネットに接続できる環境があれば、出願登録期間中は 24 時間いつでも出願登録ができます。また、検定料を最寄りのコンビニエンスストア、銀行 ATM（Pay-easy（ペイジー））又はクレジットカードで支払うことができます。

インターネット出願が

できる第1学年入学者選抜試験は、「学校推薦型選抜」及び「一般選抜」です。

<長岡技術科学大学 インターネット出願サイト> <https://e-apply.jp/ds/nagaokaut/>



V 学生募集要項の公表及び請求方法

この「学生募集の概要」は、本学における入学者選抜の基本的事項のみを記載しています。募集人員、出願手続、学力検査日時等の詳細について記載した「学生募集要項」は、次のとおり公表する予定です。

選 抜 区 分	公表時期
学校推薦型選抜	令和 8 年 9 月上旬
一般選抜	令和 8 年 10 月中旬
私費外国人留学生入試	令和 8 年 8 月上旬

第 1 学年入学者選抜の冊子版の学生募集要項の冊子は作成しません。

学校推薦型選抜、一般選抜、私費外国人留学生入試の学生募集要項は大学の Web サイト (<https://www.nagaokaut.ac.jp/admissions/exam/bachelor1/docs/index.html>) に PDF 形式のファイルを掲載します。（私費外国人留学生入試の学生募集要項は、志願票等の様式を含む。）必要に応じ各自で印刷して使用してください。

なお、私費外国人留学生入試の志願者は、事前に出願資格確認を行いますので、必ず入試課入学試験第 1 係（E-mail：nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp）までご連絡ください。

●大学案内の請求方法

（１）テレメールで請求する場合

①大学の Web サイトから請求する場合

大学の Web サイトからテレメールを利用して大学案内等の資料が請求できます。

詳しくは、本学 Web サイト (<https://www.nagaokaut.ac.jp/admissions/request-information/index.html>) を御覧ください。

②インターネットで請求する場合

ア) テレメールにアクセスしてください。

資料請求はこちら▶

<https://telemail.jp>



イ) 希望する資料の資料請求番号（6 桁）を入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料金
長岡技術科学大学 大学案内	5 6 2 8 0 2	215 円

ウ) ガイダンスにしたがって、お届け先を登録してください。

16 時までの受付は当日発送、16 時以降の受付は翌日発送となります。ただし、発送開始日前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一齐に発送します。なお、発送開始日は変更になる場合があります。

通常は発送日のおおむね 3～5 日後にお届けできます。ただし、土曜・日曜・祝日の配達はありません。また、資料を請求する曜日やお届け先地域、郵便事情によってはお届けに 1 週間以上要する場合があります。あらかじめご了承ください。

資料は個別に発送されます。複数の資料を同時に請求された場合、お届け日が異なる場合があります。

発行部数に限りがありますので、早期終了する資料もあります。お早めにご請求ください。

資料請求受付終了時および受付確認メール内に表示される 10 桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

随時発送の資料が 1 週間以上経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。予約受付の資料が発送開始日を 1 週間過ぎても届かない場合、資料の完成遅れや在庫不足等の理由により発送開始日が変わっていることがあります。なお、土曜・日曜・祝日の配達は通常ありませんのでお急ぎでない場合は翌配達日のお届けを確認した上で、お問い合わせください。

資料の料金は、お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後 2 週間以内に表示料金をお支払いください。なお、料金は資料の重量により変更になる場合があります。

料金のお支払い方法は「PayPay」「携帯キャリア払い」「クレジットカード払い」「コンビニ支払い」「スマホアプリの請求書支払い（PayPay 請求書払い、au PAY 請求書支払い）」がご利用になれます。PayPay、携帯キャリア払い、クレジットカード払いはテレメールお支払いサイト利用料 30 円が、コンビニ支払いとスマホアプリの請求書支払いは支払い手数料 118 円が、支払い時に別途必要です。

【テレメールでの請求に関するお問い合わせ先】

テレメールカスタマーセンター

IP 電話 050-8601-0102（9:30～18:00）

（本学では回答できませんので、必ず上記にお問い合わせください。）

（２）「モバっちょ」で請求する場合

大学の Web サイトからモバっちょを利用して大学案内等の資料が請求できます。

詳しくは、本学 Web サイト（<https://www.nagaokaut.ac.jp/admissions/request-information/index.html>）を御覧ください。

（３）本学へ直接請求する場合

郵送を希望する場合は、本学 Web サイト（<https://www.nagaokaut.ac.jp/admissions/request-information/index.html>）に掲載している「工学部第 1 学年資料請求書」に記載のとおり請求してください。

なお、大学案内の WEB パンフレット版を本学 Web サイト（<https://www.nagaokaut.ac.jp/outline/pr/publications/index.html>）にて公開しておりますので、併せてご確認ください。

VI その他

1 令和9年度長岡技術科学大学個別入学資格審査について

令和9年度入学者選抜試験に際して「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある者」としての入学資格認定を必要とする者（学校教育法施行規則第150条第7号関係）については、個別の入学資格審査を行います。

出願を希望する者は、事前に本学入試課入学試験第1係へ問い合わせの上、次の期限までに申請してください。【申請期限：令和8年9月2日（水）必着】

ただし、大学入学共通テスト受験後に本学へ出願を希望する者については、大学入学共通テスト実施後からその翌々日まで《必着》に申請してください。

2 出願に関する問い合わせ等

出願に関する問い合わせ、学生募集要項の入手方法及び不明な点があるときは、下記の連絡先へお願いします。

【連絡先】

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 入試課 入学試験第1係

TEL : 0258-47-9271・9273 FAX : 0258-47-9070

Email : nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp

別表 1

令和9年度 長岡技術科学大学 入学者選抜方法等（一般選抜）

学部・学科名等		選抜方法等		教科・科目に係る個別テスト							教科・科目に係る個別テストの日程	備考 〔欠員の補充の方法等〕		
				実技検査等				2段階選抜						
				教科・科目に係る個別テストを課する	書類審査を課する	実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	主として、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う			第1段階の選抜による合格者数	
													定員に対する倍率	その他
工学部・工学課程		前期日程	○	○	×	×	×	×	×	×	令和9年2月25日	追加合格		
機械工学分野 電気電子情報工学分野 情報・経営システム工学分野 物質生物工学分野 環境社会基盤工学分野		後期日程	実 施 し な い											
出願要件		次のいずれかに該当する者で、令和9年度大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目を受験した者としてします。 なお、令和9年度大学入学共通テストで本学が指定する教科・科目については、別表2（9ページ）を参照してください。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者 (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までに、これに該当する見込みの者 ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者 オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和9年3月31日までに合格見込みの者で、令和9年3月31日までに18歳に達する者 (4) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者及び令和9年3月31日までに18歳に達する者												

注：○は該当することを、×は該当しないことを示す。

別表 2 令和9年度 長岡技術科学大学入学者選抜における実施教科・科目等について【一般選抜前期日程】

【前期日程】		学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名（注１）			教科・科目に係る個別テスト		大学入学共通テスト・教科・科目に係る個別テストの配点等									その他の 選抜方法 等					
学部・学科等名 及び入学定員等			教科	科目名等		教科	科目名等	試験の 区分	国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	情報	志望調査書 ・調査書等	配点 合計						
工学部・工学課程 機械工学分野 電気電子情報工学分野 情報・経営システム工学分野 物質生物工学分野 環境社会基盤工学分野 入学定員 80人 募集人員 前期日程 50人 その他 30人 令和8年度志願倍率 2.7倍		前期日程	国 語	『国語』	1科目 ※近代以降の文章の成績のみを使用する。	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは全範囲から出題する。数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。）	大学入学 共通テスト	※1 110	※2 100	200	200	※3 200	100	－	910	学校推薦 私費外国人留学生 追加合格					
		2月25日	地理歴史	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	6科目から1科目選択																	
			公 民	『公共、倫理』 『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』 （再掲）	2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を使用する。																	
			数 学	①	『数学Ⅰ、数学A』	1科目	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 の2科目から1科目選択	教科・科目に係る 個別テスト	－	－	150	150	－	－	－		300				
				②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』	1科目																
			理 科	『物理』 『化学』 『生物』	3科目から2科目選択 機械工学分野及び電気電子情報工学分野を志望する者は、『物理』を選択することが望ましい。																	
			外国語	『英語』（リスニングを含む） 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	5科目から1科目選択																	
			情 報	『情報Ⅰ』	1科目																	
			教科・科目数の計	6教科8科目															教科・科目数の計	2教科2科目		

（注1）大学入学共通テストの実施教科・科目等は、文部科学省が公表した「令和9年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施大綱」によります。

別表3 令和9年度 長岡技術科学大学 入学者選抜方法等（学校推薦型選抜）

学部・学科名	選抜方法等	学校推薦型選抜							学校推薦型 募集人員選抜	備 考
		入学定員の一部分について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する								
		教科・科目に係る個別テストを免除し、大学入学共通テストを課する	学力検査を免除する	実 技 検 査 等						
				実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	その他		
工学部・工学課程									工業等に関する学科・総合学科対象の募集人員は、各分野4人を目安とする。	
機械工学分野									普通科・理数科等対象の募集人員は、分野を区別せずに一括して10人を目安とする。	
電気電子情報工学分野									※工業等に関する学科……工業・商業・情報・農業・水産に関する各学科を示す。	
情報・経営システム工学分野										
物質生物工学分野										
環境社会基盤工学分野										

注：○は該当することを、×は該当しないことを示す。
(注1) 面接は個人面接を行い、人物・適正をみるとともに、下表に示す科目等の基礎に関する試問を行う。

学校推薦型選抜の対象となる学科の範囲	分野	科目等
工業等に関する学科 ※1 ・ 総合学科	機械工学分野	数学、理科（物理）、英語
	電気電子情報工学分野	数学、工業（電気電子情報）※2
	情報・経営システム工学分野	数学並びに工業、商業又は情報 ※3
	物質生物工学分野	数学、理科（物理、化学又は生物から1つを選択）、英語
	環境社会基盤工学分野	数学、理科（物理又は化学から1つを選択）
普通科・理数科等	全分野	数学、英語

※1 工業等に関する学科……工業・商業・情報・農業・水産に関する各学科を示す。
※2 「工業（電気電子情報）」は、電気回路またはプログラミングに関する基礎的な試問。
※3 「工業、商業又は情報」は、情報技術、情報処理に関する基礎的な試問。

別表 4

令和 9 年度 学校推薦型選抜

長岡技術科学大学

学部・ 学科名等	工学部・工学課程	機械工学分野 情報・経営システム工学分野 環境社会基盤工学分野	電気電子情報工学分野 物質生物工学分野
募集人員	30 人 工業等に関する学科・総合 学科対象	各分野 4 人を目安とする	
	普通科・理数科等対象	全分野で 10 人を目安とする	
出願要件	次の 1 及び 2 のいずれにも該当する者で、人物、学力ともに優秀で出身学校長が責任をもって推薦できる者 1 技術や科学に強い関心をもち、自ら積極的に学習や研究に取り組む意欲がある者 2 次の(1)又は(2)に該当する者		
	(1) 工業等に関する学科・総合学科対象 調査書の全体の評定平均値が 4.0 以上の者で、次の各号のいずれかに該当する者 ① 令和 9 年 3 月高等学校の「工業に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、工業に関する教科・科目を 20 単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者 ② 令和 9 年 3 月高等学校の「商業に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、商業に関する教科・科目を 20 単位以上、又は工業及び商業に関する教科・科目を合わせて 20 単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者 ③ 令和 9 年 3 月高等学校の「情報に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、情報に関する教科・科目を 20 単位以上、又は工業及び情報に関する教科・科目を合わせて 20 単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者 ④ 令和 9 年 3 月高等学校の「農業に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、農業に関する教科・科目を 20 単位以上、又は工業及び農業に関する教科・科目を合わせて 20 単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者 ⑤ 令和 9 年 3 月高等学校の「水産に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、水産に関する教科・科目を 20 単位以上、又は工業及び水産に関する教科・科目を合わせて 20 単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者 ※ 1 ②又は③に該当する者が志望できる分野は、「情報・経営システム工学分野」とする。 ※ 2 ④に該当する者が志望できる分野は、「物質生物工学分野」又は「環境社会基盤工学分野」とする。 ※ 3 ⑤に該当する者が志望できる分野は、「物質生物工学分野」とする。 (2) 普通科・理数科等対象 調査書の教科の数学及び理科の各評定平均値が 4.0 以上の者で、次の各号に該当する者 ① 令和 9 年 3 月高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業見込みの者（令和 8 年度中に高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。） ② 出身学校において、数学Ⅲ及び理科（物理、化学、生物のうち 1 科目以上）を履修している者、又は理数数学Ⅱ及び理科（理数物理、理数化学、理数生物のうち 1 科目以上）を履修している者		
選抜方法等	出身学校長から提出された推薦書、調査書、本学が実施する小論文、面接の各結果を総合して行う。		
出願期間	令和 8 年 11 月 2 日（月） ～ 令和 8 年 11 月 6 日（金）		
選抜期日	令和 8 年 11 月 14 日（土）		
合格発表日	令和 8 年 12 月 3 日（木）		
そ の 他	1. 学校長が責任をもって推薦できる者であれば人員に制限はない。 ただし、合格した場合には入学の確約ができる者とする。 2. 大学入学共通テストは課さない。 3. 同一人を他の国公立大学と重複して推薦できない。 4. 出願資格及び推薦の要件等で不明な点がある場合は、事前に問い合わせること。		

別表 5

令和 9 年度 私費外国人留学生入試

長岡技術科学大学

学部・学科名等	工学部・ 工学課程
募集人員	若干人
出願要件	次の（１）～（４）のすべてに該当する者 （１）日本国籍を有しない者（日本国の永住許可を得ている者を除く） （２）独立行政法人日本学生支援機構が実施する令和 8 年度(2026 年度)日本留学試験（第 1 回または第 2 回。出題教科は、日本語、数学〔コース 2〕、理科〔2 科目自由選択〕の 3 教科 4 科目。）を受験している者 （３）TOEIC L&R（SP〔公開テスト〕）又は TOEFL（iBT〔インターネット版〕又は iBT Home Edition）の英語検定試験を令和 7 年(2025 年) 1 月以降に受験している者 （４）次のいずれかに該当する者 1. 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 2. 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEA レベル資格、国際 A レベル資格又は欧州バカロレア資格を有する者（GCEA レベル資格においては 3 科目以上合格（E 評価以上）している者） 3. WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia 若しくは COBIS から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者 （注）なお、上記（４）の 1 から 3 のいずれの場合においても、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は大学入学後に当該資格を取得可能な者であることが必要。
選 抜 方 法 等	出願書類、日本留学試験の成績並びに TOEIC 又は TOEFL のスコアを総合して行う。ただし、日本留学試験の「日本語」については、「読解」「聴解・聴読解」の成績のみを選抜に使用します。また、TOEFL は Test Date スコアのみ活用します。（Mybest スコアは活用しません。） なお、「大学入学共通テスト」の受験は要しません。
出 願 期 間	令和 8 年 12 月 1 日（火） ～ 令和 8 年 12 月 4 日（金）
選 抜 期 日	書類選考
合 格 発 表 日	令和 9 年 1 月 22 日（金）



国立大学法人

長岡技術科学大学

Nagaoka University of Technology

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 入試課

TEL : 0258-47-9271・9273 FAX : 0258-47-9070

e-mail: nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp

URL: <https://www.nagaokaut.ac.jp/>